

生活の基盤づくり

まちづくりの目標

市民の日常の暮らしを守り維持していくことができるよう、必要なインフラ整備に努め適正に維持管理することにより『生活の基盤づくり』を進めます。

▼西九州自動車道の延伸や幹線道路の整備により安全かつ迅速な交通ネットワークの構築を図るとともに、利便性が高く、持続可能な公共交通網の構築を推進します。

▼老朽化が進む道路や上下水道などのインフラ資産や、公共建築物の効率的な維持管理を図るとともに、高齢者や障害のある人など、すべての人が安心して生活することのできる環境の整備に努めます。

▼用途地域に基づく開発の促進や都市計画施設の整備の推進により、秩序ある都市空間の形成を図ります。

▼低家賃で良質な市営住宅の供給に努めるとともに、住環境における多様なニーズに対応するための相談体制の整備を図るほか、増加が見込まれる空き家等については、状況に応じて所有者に適正な管理を指導するなど、安全の確保に努めます。



波多津町内を巡回するコミュニティバス
『波多津ふれあい号』



東山代町内を巡回するコミュニティバス『元気バス』

●コミュニティバス等運行事業

1968万円

高齢者をはじめとした交通弱者の移動手段を確保するため、市独自の地域密着型バスを運行します。また、民間バス会社の廃止路線の代替策として、デマンドタクシーの運行をタクシー会社に委託するとともに、武雄・桃川間のコミュニティバスを武雄市と共同で運行します。

財源 繰入金1960万円 市8万円

▼まちづくり課

●バス交通支援事業

8762万円

地域でのバスの運行を確保するため、不採算バス路線の維持や地域が行うバスの運行に要する費用の一部を補助します。

財源 県102万円 繰入金8650万円 市10万円

▼まちづくり課

●鉄道交通支援事業（松浦鉄道交通系

766万円

ICカード導入事業費補助金（新）

第3セクターである松浦鉄道株式会社との交通系ICカード導入に要する費用について、松浦鉄道沿線の2県4市2町で負担割合に応じて費用の一部を補助します。

財源 繰入金760万円 市6万円

▼まちづくり課

●道路管理事業（単独）

7332万円

老朽化した道路照明灯を修繕するほか、市内全域に係る市道の維持補修などを行います。

財源 県4380万円 市債920万円 市2032万円

▼道路河川課

●交通安全施設整備事業（社会資本整備総合交付金）

3042万円

社会資本整備総合交付金を活用して歩行者の安全確保のため、歩道の新設や段差解消、拡幅などを行います。

財源 国1650万円 市債1350万円 市42万円

▼道路河川課

●都市計画道路整備事業（大坪小学校線）

1億140万円

市街地の円滑な交通を確保するため、社会資本整備総合交付金を活用して、都市計画道路大坪小学校線を整備します。

財源 国5500万円 市4500万円 市140万円

▼道路河川課